

競 技 注 意 事 項 （加古川会場）

1 競技規則について

本記録会は、2018 年度日本陸上競技連盟競技規則および本競技会規定により行う。

2 ウォーミングアップについて

- (1) ウォーミングアップは、サブトラックを使用すること。
- (2) フィールド種目の練習は、招集完了後に競技役員の指示により競技場内で行う。
- (3) サブトラックでの投てき練習は、一切禁止する。

3 招集について

- (1) 招集所は、雨天練習場に設ける。
- (2) 種目別招集開始・完了時刻は、プログラムの競技日程欄に記載している。
- (3) 招集の手順
 - ①招集開始時刻に招集所で競技者係の点呼を受ける。
その際、ナンバーカード・スパイクピンの長さ（走高跳・やり投 12mm 以下、その他 9mm 以下）の点検を受け、腰ナンバーを受け取る。
 - ②点呼の代理人は認めない。ただし、2 種目同時に出場する競技者は、あらかじめ本人が競技者係に申し出ること。その場合のみ、代理人の点呼を認める。
 - ③招集完了時刻に遅れた競技者は、当該種目を棄権したものとみなし処理する。

4 競技について

- (1) トラック競技
 - ①スタートにおける不適切行為に関しては § 162-5 を適用せず、イエローカード 2 枚で当該種目を失格とする。
 - ②レーンは、プログラム記載番号順とする。
 - ③競技運営上、男子 1500m=6 分、5000m=20 分、3000mSC=13 分。女子 1500m=7 分、3000m=15 分で競技を打ち切る場合がある。
- (2) 腰ナンバー・別ナンバーは、競技終了後フィニッシュ地点のナンバーカード係に返却すること。
- (3) フィールド競技
 - ①試技順は、プログラム記載番号順とする。
 - ②走高跳・棒高跳のバーの上げ方は、下記のとおりとする。

男子走高跳	1 組	練習 1.65	1.70・・・1.90 まで 5cm ずつ、以後 3cm ずつ
	2 組	練習 1.30 / 1.50	1.35・・・1.90 まで 5cm ずつ、以後 3cm ずつ
女子走高跳	1 組	練習 1.15 / 1.35	1.20・・・1.65 まで 5cm ずつ、以後 3cm ずつ
男子棒高跳		練習 2.00～4.50	2.20から10cmずつ
女子棒高跳		練習 1.80～3.80	2.00から10cmずつ

- ③三段跳の踏切板の位置は下記のとおりとする。
男子－ 9m・11m 女子－ 9m

5 競技用具について

- (1) やり・ポール以外は、主催者が用意したものを使用すること。
- (2) やりは検査を受けて使用できる。この場合共用となる。
検査開始時刻 第 1 日（7 日）
 - ・女子－ 1 組 8:50～ 9:00
 - ・男子－ 1 組 10:50～11:00検査場所 フィニッシュ側器具庫
- (3) 棒高跳用ポールは、跳躍審判員の確認を受け自己のポールを使用する。

6 その他

- (1) 記録証明書を希望する者は、1 種目につき 500 円を添えて本部庶務係まで申し出ること。
- (2) ゴミは、各自で持ち帰るようにご協力ください。